

(別紙報告様式)

鳥獣被害防止総合対策事業の評価報告(令和5年度報告)

市町名: 江田島市

1 事業評価報告

事業実施主体名 (協議会名)	対象地域	実施年度	対象鳥獣	事業内容	事業量	管理主体	供用開始 時期	利用率・ 稼働率	事業効果	被害防止計画の目標と実績						事業実施主体の評価
										被害金額			被害面積			
										目標値	実績値	達成率	目標値	実績値	達成率	
江田島市有害鳥獣 捕獲対策協議会	江田島市 内全域	令和2年度	イノシシ アナグマ カワウ	個体数 の調整	R2 箱わな(16 基) くくりわな (300基) 生育状況調 査(4回) センサーカメ ラ(2基)	江田島市 有害鳥獣 捕獲対策 協議会	令和2年度	100%	イノシシの捕獲数は3 年続けて1000頭を超 えており、個体数の調 整が図られていると 考えられる。	千円	千円	%	ha	ha	%	これまでの捕獲を中心と した対策では、これ以上 の被害の軽減は見込め ない状況である。 今後は、農作物被害及 び生活環境被害の軽減 に向けて、地域を主体と した「総合防除」「防 除」「環境改善」「捕 獲」の一体的な取組を 柱として進めていく。
		令和3年度			R3 箱わな(12 基) くくりわな (200基) 生育状況調 査(4回)		令和3年度			8,908	13,226	51.5	2.80	3.74	66.4	
		令和4年度			R4 箱わな(8 基) くくりわな (300基) 生育状況調 査(6回)		令和4年度			121	30	175.2	0.05	0.01	180.0	
									3,550	4,193	81.9	-	-	-		

注1)被害金額及び被害面積の目標欄については、対象鳥獣及び目標値を記し、これに合わせて他の欄も記載してください。

注2)達成率の算出方法については「実績値(=基準年値-実績値)÷目標値(=基準年値-目標値)」であるとして算出してください。

2 第三者の意見

コメント: 捕獲にこだわるのではなく、防除と環境改善を推進することが望ましい。
「国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構の堂山主任研究員」

注) 第三者の名前・所属・役職等を記載のこと。

3 「達成が低調である場合」の判断基準

被害防止計画のうち、交付金事業の対象獣種に係る面積及び金額の合計値の達成率が、いずれも70%を下回る場合 → 改善計画の作成が必要

対象獣種	被害防止計画の目標と実績							
	被害金額(千円)				被害面積(a)			
	基準年値	目標値	実績値	達成率	基準年値	目標値	実績値	達成率
イノシシ	17,816	8,908	13,226	51.5%	560	280	374	66.4%
アナグマ	242	121	30	175.2%	10	5	1	180.0%
カワウ	7,100	3,550	4,193	81.9%	—	—	—	
合計	25,158	12,579	17,449	61.3%	570	285	375	68.4%

(注) 達成率 = 実績値(=基準年値-実績値)÷目標値(=基準年値-目標値)